

Yorii Town Councillor

寄居町議会

16人の 決意

稲山政文 75歳

「投票によって選ばれた」
責任の重さと緊張感。
無投票の4年前とは
比べものにならないよ。
まだまだこれから。

保存版

(令和5年5月15日〜令和9年5月14日)

1期4年「見せましよう」チーム議会“の底力”



他町の目標となる町づくり

つくい ひろたけ
津久井大雄議員(1期・昭42生)

- ①町民みんなが元気な町づくり
- ②災害に強い共助な町を目指します
- ③未来ある子どもたちへの援助充実



希望ふくらむまちづくり

よしだ だりんそう
吉田林藏議員(1期・昭25生)

- ①国道140号危険道路整備促進
- ②県道折原広木線拡幅整備事業促進
- ③花園城跡観光資源として活動支援



誰もが安心して暮らせる町に

あさみ れいこ
浅見玲子議員(1期・昭33生)

- ①給食費・保育料の無償化実現へ
- ②補聴器購入の補助制度創設
- ③交通弱者が外出できるように改善



笑顔あふれる希望の明日へ

さとみ ゆうこ
里見夕子議員(1期・昭49生)

- ①高齢者にやさしく健康長寿な町に
- ②女性が活き活きと活躍できる町に
- ③人々が寄ってくる魅力ある町に



寄居町の「輝き」を未来に

こんだ たかし
権田孝史議員(2期・昭29生)

- ①誇りを持てる町づくりで未来へ
- ②住んで良かったと言われる町づくり
- ③女性に愛される町づくりを



明日の寄居町に向けて

ほずみ しゅうへい
保泉周平議員(2期・昭24生)

- ①高齢者に対応したDXの活用推進
- ②社会インフラの整備で地域活性化
- ③あらゆる障壁のない共生の町づくり



皆様の声を届けます!

ほんま まさみち
本間政道議員(2期・昭39生)

- ①健康長寿 県下一番を目指します
- ②教育・子育て次世代育成の充実
- ③企業誘致の積極的推進・雇用創出



寄居町に新風を「挑戦」

くぼ たかや
久保鷹矢議員(1期・平6生)

- ①ふるさと納税制度の戦略的活用
- ②デジタル教育推進
- ③チャレンジしやすい土壌づくりを



誰もが輝ける未来のために

すずき えいこ
鈴木詠子議員(4期・昭39生)

- ①母と子の健康と幸せ最優先
- ②障害者福祉・がん予防対策
- ③町内デジタルインフラ整備



寄居町を一步前へ!

よしざわ やすひろ
吉澤康広議員(3期・昭34生)

- ①「みんなの声」を大切にします
- ②豊かな自然と調和を図ります
- ③共感と協力の絆を築きます



の聲が届き願いの町に

おおさわ ひろし
大澤博議員(3期・昭28生)

- ①「子育てするなら寄居町」へ
- ②学校等統廃合は住民と話し合いを
- ③農業者支援で営農の継続を可能に



変える寄居

かさらの のりお
笠原則夫議員(3期・昭36生)

- ①独身男女出逢いの会の活動推進
- ②美術芸術活動と国際交流を応援
- ③接骨院子ども医療窓口支払を廃止



本気で寄居創生

よしだ まさみ
吉田正美議員(9期・昭26生)

- ①男衾駅周辺整備で人口減少対策
- ②ホンダの本格移転で関連企業誘致
- ③農免道路(男衾工区)早期完成



町民との共創、幸せ運ぶ町

はら たかし
原口孝議員(8期・昭29生)

- ①幸福と豊かさで暮らせる町づくり
- ②子育て支援、質向上と充実を図る
- ③議会改革の推進と通信簿の公表を



「町政の主役」それは町民

いなやま よしふみ
稲山良文議員(6期・昭22生)

- ①「少子化対策」の充実強化を推進
- ②「福祉・医療・介護」施策の推進
- ③文化・芸能・スポーツ観光の充実



経済再生と優しい町づくり

おかもと やすあき
岡本安明議員(5期・昭29生)

- ①寄居スマートIC周辺の産業化
- ②いきいき健康長寿と社会参加推進
- ③障がい(児)者への福祉充実拡大

2023-2027 Manifesto

「選挙」は自分自身の
貴重な経験値。落ちても
無駄にはならない。
そう思って挑戦しました。

加藤 誠二

寄居町議会

48の
約束

巻頭 特集
町議選 2023 選挙のリアル

「サラリーマンを やめてまで、議員 にはなれない」

10's~80's全世代266人アンケート自由記載コメントより

埼玉県寄居町議会 令和五年六月定例会・二〇二三年八月二日発行
お元気ですか 寄居議会です 第百九号

若い世代に期待したいけど
23万2000円では
議員の仕事
「見える化」
無投票回避
でも投票率は
過去最低 49.6%
「投票は権利だから行きたいけど…」
マニフェストに
期待していますよ
報酬増やして
“プロ議員”を

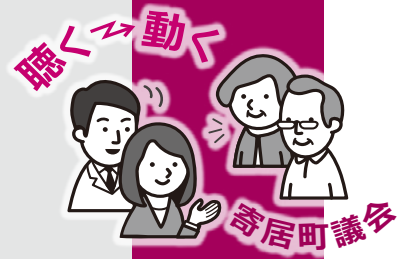
無理

通信簿

報酬増

よりいいのリアル

「えっ、40年ぶり？」
20歳代の当選、寄居町史上まだ3人目って



巻頭特集 寄居町議選2023 選挙のリアルよりいのリアル

無投票は回避、
でも投票率は
過去最低

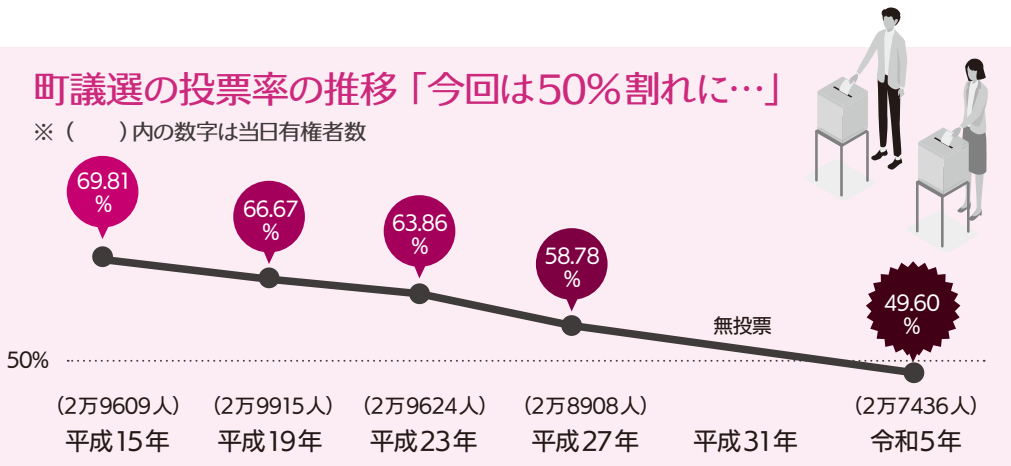
「取材」 (男性123名・女性141名 未回答2)

町政施行以来初めての「無投票選挙」で終えた4年前の寄居町議会議員選挙。その記憶もまだ新しい中、令和5年4月23日に行われた統一地方選挙では、議員定数16名に対し、21名(現職11・元職1・新人9)が立候補する激戦となりました。反面、投票率は過去最低の49.6%に。

注目! 寄居町議選の投票率 49.6%(過去最低)

町議選の投票率の推移「今回は50%割れに…」

※ ()内の数字は当日有権者数



選挙のリアル

町議選開票結果



寄居町議会
議員一般選挙
投・開票結果
(4/23 執行)

よりのリアル

266人アンケート



議会だより
「選挙のリアル
アンケート」

(町議会ホームページ)

ネット投票が
できれば…

「行きたいけど忙しい」

Interview Yorii

町政についてはさほど関心はありません。選挙は「権利」なので行きたいとは思っていますが、学校やバイトで忙しいのでネット投票ができるといいと思います。寄居町は世代間の交流や人のつながりが薄いと思います。

駅など色々な人が来る場所に「町への思い」など書き込んだり貼り出したりできるコーナーなどあったら、ひとつの交流の場になって、いいのではないのでしょうか。

とざわみずほ 戸澤瑞穂さん (鉢形・10代)

はい
224名
(84%)

いいえ
42名 (16%)

統一選2023 町議選挙
今回の選挙、
投票に行き
ましたか？

全議員による「266名アンケート」

候補者が増えても、投票する人が増えたわけではないという事実。どうすれば「選挙」に関心を持ってもらえるのか？選挙に行かなかった50.4%の住民の考えはどのようなのか。10代〜80代すべての世代の町民に、16名の議員全員でアンケート取材を実施。この結果と町民の声を通して、本当の「住民自治」、そして4年後の選挙を考えます。



10年後の寄居町、どうあってほしいですか？

本問議員

わからない 75名 (28%)
妥当 70名 (26%)

現在の議員報酬について、どう思いますか？

多い 13名 (5%)

少ない 108名 (41%)



今回のインタビューで、町のことを考えたい気持ちになりました。

「情報が足りない」

Interview Yorii

今回の選挙では、情報が少なく候補者の主張が把握しきれなかったため、私たちは2人とも投票には行きませんでした。応援したいと思う人も特にいません。町にとってしっかりと仕事をしてもらうのであれば、議員の報酬アップは応援したいと思います。
むらたさき しのぶ 村田早紀さん・駿さん (用土・30代)

「やっぱり地元の議員」

Interview Yorii

今回の選挙で立候補者が多かったのは町にとっても良かったと思います。女性も、もっと立候補してほしいですね。やっぱり地元(自分の地域)には1人、議員が必要です。身近にいてくれると何かの時いろいろと要望ができてありがたいと思います。

やま ひろし 八木 弘さん (桜沢・80代)



身近にいてくれるとありがたいね。

注目! 寄居町の議員報酬 月額 23万2000円

県町村議会の平均は 21万7000円

小川町 24万2000円 美里町 21万7000円

ギカイの視点

なり手不足が叫ばれる全国の町村議会では定数報酬の課題は重く、「少ない報酬では生活できない」と立候補を躊躇する声も多く聞かれます。今回のアンケートで「現在の報酬額では少ない」と答えた方は41%。国・県・市と違い、町村議会の報酬は全国的に低く、若手世代や女性参画にも大きく関わる課題と言えます。23万2000円の議員報酬、皆さんはどう感じますか？

選挙のリアル よりいのリアル

「報酬は低いとは思わない」

Interview Yorii

本会議中の居眠りなど、議員としての姿勢が問われる議員もいるし、町民の立場になって考えれば、現在の議員報酬は低いとは思いません。自分のためではなくみんなのために頑張る気持ちを持った若い人を応援したいです。女性議員の参画率が低いですね。ジェンダーギャップ指数(*)向上のために、もっと女性の立候補が必要です。

久保田とよ子さん (西部・70代)

若い人を
応援したい。

もっと上である
べき4名 (2%)

わからない
27名 (10%)

ちょうどいい
67名 (25%)

町議員の
平均年齢について
どう思いますか？

もっと若くあるべき
167名 (63%)



(*) ジェンダーギャップ指数とは…世界経済フォーラムが毎年公表しているもの。経済活動や政治への参画度、教育水準、出生率や健康寿命などから算出される「男女格差を示す指標」。2022年の結果では、日本は146か国中116位と、先進国の中では最低レベルとなっています。



寄居町議会 議員の平均年齢 63.0 歳

全国の市議会の平均は 60.0 歳 全国の町村議会の平均は 65.2 歳



過去5回の町議選、議員の平均年齢は？



議員にも通信簿や
査定が必要です。

「ABC評価しては…」

Interview Yorii

議員の普段の行動や活動が見えないですね。活動が見えず、何もしない議員はクビでもいいと思います。これからは議員の通信簿や査定が必要です。議員一人ひとりが先進地に出向き学んだことを議会活動に活かすべきだと思います。

また、議会傍聴の後、一般質問等を傍聴者にABC評価してもらっては？

新井 勉さん (鉢形・60代)

「若すぎても…。経験値も必要」

Interview Yorii

町の身近な選挙のため、必ず投票には行っています。今回も知人の立候補者を応援しました。選挙応援を通して交流ができて良かったです。町議の報酬って23万2000円なんですか？驚きました。皆さんもっと多い額(40万円～50万円ぐらい)をもらっていると思っている人が多いですよ。議会の平均年齢は、若過ぎず、経験値のある60歳前後が良いのでは。

嶋田ゆかりさん・克之さん (男衾・50代)

議員報酬はもっと
多くもらっていると
思っていました。

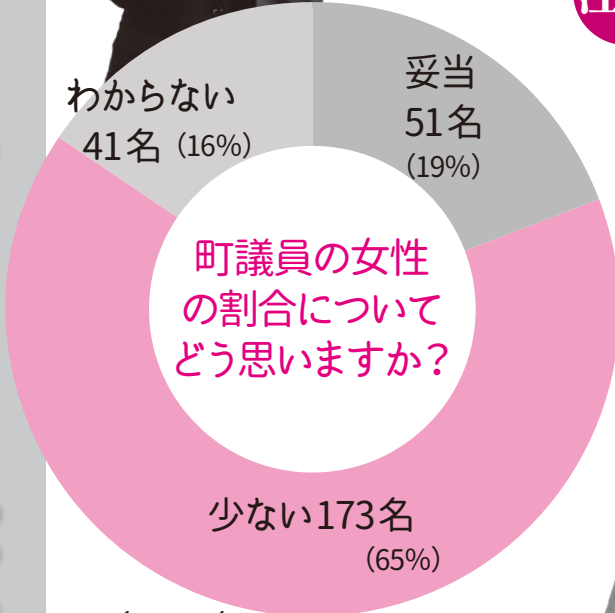


4年後のあなたの一票が町を変える



女性議員にどんなことを期待しますか？

里見議員



町議員の女性の割合についてどう思いますか？

※多い 0名

寄居町議会議員のリアル

保存版 16人の決意・48の約束 マニフェスト **必見**

16人の議員による決意と3項目のマニフェスト。

町議会ホームページから、いつでもご覧になれます。

注目! 寄居町議会の女性議員は (16人中3人) **18.7%**

全国の市議会の平均は 17.8%
全国の町村議会の平均は 12.0%



もっと若い人と女性が活躍できる町にしてほしい。

注目!

「女性3人では少なすぎる」

Interview Yorii

今回は期日前選挙に行ってきました。初めての投票時は緊張しましたが、今回は落ち着いてできました。投票後にお土産(特産品等)のような物があれば投票率がアップするのでは？

女性議員が16人中3人では少なすぎると思います。もっと若い人と女性が活躍できる町にしてほしいです。

かとうたくみ 加藤琢勇さん(折原・20代)

ギカイの視点

今回の町議選に20代〜40代までの若者世代が多く挑戦したことは、町の未来にとっても大きな希望となりました。

女性議員は16人中3人(18.7%)ですが、65%の方が「まだ少ない」と回答。「現在の議会構成で多様な意見を集約できているのか？」との声もあります。

4年後の次の選挙へ続く町議会の在り方への挑戦。私たち議員は、議会審議はもちろん、議会報告会等を通して町民の皆さんと一緒に議論を進めていきます。

議会と町民が一体となって挑むこの挑戦が、必ずや次代の寄居町につながることを信じて。

未然に防ぐ 太陽光発電の乱開発

山林全体を守るため約3200[㌾]を町独自の「抑制地域」に設定

この条例の内容は

太陽光発電設備の適正な設置・管理について、災害の防止、自然環境の保護、生活環境保全、周辺景観との調和、地域住民との調和を軸に太陽光発電の維持管理及び廃止撤去までの適正な対応について定めるもの。(施行日：令和5年10月1日)

ギカイ 議論

問 今まで定めていた町ガイドラインでは、適正な設置・管理がなされていない。条例化により必須となる項目は。(鈴木詠子議員)



答 本条例では、事業者に対し「町との事前協議の前に、地域住民への説明会の実施を課し、地域住民から申し出のあった時は協定の締結ができる」とし、計画の変更があった場合も地域住民や町への報告をする事になっていきます。

また特に配慮が必要な区域として「寄居町森林整備計画」に定めた約3200ヘクタールの区域(①～④)も抑制地域と定め、設置するのに適当でない区域を含む山林全体及び一定の平地の災害防止にも踏み込んでいきます。

条例制定により「抑制地域」に加えられた地域

- ① 水源涵養機能区域 かんよう 寄居・折原の一部
- ② 山地災害防止・土壌保全機能区域 寄居・折原・男衾の一部
- ③ 快適環境形成機能区域 鉢形・男衾の一部
- ④ 木材等生産機能区域 寄居・折原の一部

3名の議員が賛成討論

「懸念の声」条例化へ 吉田正美議員

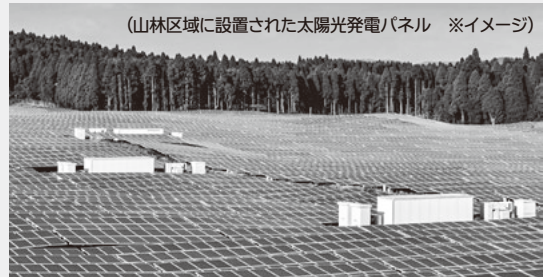
平成30年制定のガイドラインでは、既に対応は難しい。町民の懸念の声を真摯に受け止めた早急な条例化を評価。

住民目線で丁寧な対応を 鈴木詠子議員

一方で土地所有者の財産権を重視し財産の保護を図るとともに、何よりも当該地域の住民の思いを理解した丁寧な対応を望む。

未来の寄居町を守るため 原口孝議員

自給可能なエネルギーの必要性はあるが、開発への不安解消、住民との同意と理解を踏まえた町の未来のための周知が必要。



(山林区域に設置された太陽光発電パネル ※イメージ)



太陽光発電…温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギーとして2050年カーボンニュートラル実現のため大きな期待がされている太陽光発電だが、事業者の配慮不足等から、近隣住民から懸念の声が上がる場合もある。



「身近な畑と里山にも価値を見出したい」

6年前にUターンして有機農業を中心に活動しています。自然再生可能エネルギーは大切ですが、身近な畑と里山にも価値を見出していききたいですね。

柴崎広美さん(西部)

公開します 審議議案と議員の賛否 5月臨時会(5/15)・6月定例会(6/6~6/23)



平成20年以降の議決結果を議会ホームページで公開

上程議案・概要・結果	賛成：○ 反対：× 除：除斥	結果	里見夕子	浅見玲子	吉田林藏	津久井大雄	久保鷹矢	本間政道	保泉周平	権田孝史	笠原則夫	大澤博	吉澤康広	鈴木詠子	岡本安明	稲山良文	原口孝	吉田正美	
臨時会 (5/15)																			
専決処分 *専決処分とは…緊急性が高く議会を招集する時間的余裕がないこと等を理由に、町長が議決を経ずに処理すること。(専決処分したものは、町長が次の議会で報告し、承認を求めることになっています)																			
寄居町税条例の一部改正 地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴う条例の一部改正	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町都市計画税条例の一部改正 地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴う条例の一部改正	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町国民健康保険税条例の一部改正 地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴う条例の一部改正	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事・その他																			
寄居町監査委員の選任の同意 議会選出 吉田正美氏	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除
第8次三ヶ山地域開発調査特別委員会の設置 (議員提案)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会広報広聴特別委員会の設置 (議員提案)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定例会 (6/6~6/23)																			
条例の制定																			
寄居町太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例の制定 現在施行しているガイドラインより細やかな指導をするための、規定の整備をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度寄居町補正予算																			
一般会計 [2回目] 2776万9000円 (0.2%) 増額 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金の追加等や、男衾中学校のエレベーターを設置するために必要な設計業務委託料等を計上するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計 [3回目] 2億1164万円 (1.6%) 増額 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担軽減の支援等を行う事を目的に所要額の補正を行うもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事・その他																			
寄居町固定資産評価審査委員会委員の選任の同意 任期満了に伴い、引き続き 藤野晃一氏 (市街地)、中澤一雄氏 (用土)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 前任者の退任に伴い、新任 石川由美子氏 (折原)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結 (議長除斥のため副議長が議長代行) 工事名:男衾中学校長寿命化改修工事 請負金額:11億6479万円 請負業者:寄居・吉澤特定建設工事共同企業体	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得 名称:消防ポンプ自動車 数量:1台 契約金額:2013万円 契約の相手方:株式会社モリタ東京支店	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

陳情 (注) 議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長裁決」として表明します (その場合は「裁」と記載)。
●庁舎内での職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求めることについて (田中 勉 埼玉県さいたま市中央区)
●国に対し、適格請求書等保存方式(インボイス制度)の延期・見直しを求める陳情書 (インボイス制度を考えるフリーランスの会 阿部 伸 東京都北区)

物価高騰対策を / (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金) 生活支援に2億1164万円の補正予算を **全賛賛成** 可決

学校給食費保護者負担軽減事業補助金 (2402万6000円)
学校給食費の半額を補助 (令和5年8月以降 7ヵ月分)



給食は大好き♪
残さず食べます。
堀越伊都さん(折原)

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業 (1億3607万8000円)

住民税非課税世帯に対する給付金。
1世帯当たり3万円・4400世帯分。

エネルギー価格高騰対策運送事業者等支援 (2242万5000円)

運送業者等への燃料高騰対策。対象は45事業者。

医療提供施設光熱費等高騰対策支援事業 (1341万5000円)

町内92の医療機関等が対象

農業者経営継続支援事業 (1067万3000円)

農業共済等の掛金の2分の1を補助・217件

※主なもの

一般質問と12名の政策提案

新人議員(4名)含め12名が独自視点で質問・提言

エスディー・ジーズ

※各議員の政策提案の下にあるロゴはSDGsの17の目標に関連しています。

追跡! 過去の定例会でも質問



津久井大雄議員

新人



政策提案 森林環境譲与税の有効活用を

森林整備に関する施策を

問 森林を整備することにより、土砂災害を未然に防げ、農業にも良い影響が生まれ、新たなキャンプ場やグラウンド施設や木道整備について伺います。

森林環境譲与税の使い方

答 森林組合や埼玉県等の関係機関と連携して、森林整備事業の継続実施に取り組む、

管理の行き届いた森林周辺にはアウトドアレジャー施設の新設に期待できると考えています。農地近くの適正な管理は、土砂災害防止にも資するものです。



間伐材を使用した安全対策



本間政道議員



政策提案 観光名所のライブカメラ等の設置へ

観光資源の積極的なPR

問 寄居町には鐘撞堂山や鉢形城址など多くの観光資源があります。積極的な広報活動のために、ライブカメラの配信や独自の観光標識などを活用できないか伺います。

今後、検討・研究します

答 観光名所ライブカメラの配信については、観光資源のPRを検討する中で研究しま

す。また、鐘撞堂山の頂上の展望台に独自の標識を設置することは、町をPRする観点から有効です。今後、デザイン等について研究していきます。



寄居庁舎から見た深緑の鐘撞堂山



町のさまざまな課題等について、議員が自身の提案も含めて町に考えを問うのが「一般質問」。質問項目と各議員1項目の内容をダイジェスト版でお知らせします。

(議員名あみがけ項目は記事掲載あり)

子育て・人づくり	
寄居町の若手職員研修	笠原
近隣市町村との職員交流	吉田林
少子化対策を更に進めること	浅見
放課後児童健全育成事業の環境整備	原口
産業・にぎわい	
観光の振興	津久井 稲山
遊休町有地の有効活用	吉田林
新規就農者への支援拡大	保泉
寄居駅南口駅前拠点施設(Yotteco)の事業計画と施設の充実	稲山
安全性・利便性・コンパクト	
防災DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進	鈴木
寄居町における観光名所へのライブカメラや標識等の設置	本間
デマンドタクシー	大澤
鉢形駅のバリアフリー化	浅見
令和元年、請願第1号の進捗状況	権田
コミュニティ・健康長寿	
各自治区における町民の役割分担	本間
新型コロナウイルス	大澤
高齢者支援	大澤
敬老祝い金の見直し	稲山
女性の健康課題	鈴木
埼玉県北部地域地方創生推進協議会	笠原
歴史・文化・自然	
各種「石碑」の説明書き	笠原
寄居町の文化芸術	原口
その他	
マイナンバーカードの交付と利用状況	保泉
性の多様性を認め合う教育の推進	鈴木
男衾土地区画整理事業	権田
今回の町議会選挙の投票率等	浅見
水道事業	原口
森林環境譲与税	津久井
子ども・若者議会開催	原口
空き家対策特別措置法の実態	保泉
自転車用ヘルメット購入費用の助成	里見

6月定例会は全議員
16名中12名が登壇



追跡! 過去の定例会でも質問



R3.12月

ほづみしゅうへい
保泉周平議員



政策提案
固定資産税の特例を解除!
増え続ける空き家発生にストップを

問 空き家が増え続けているが、全国の空き家で「居住目的がない」が20年前に比べ倍増しました。今回の改正は管理不全空き家（固定資産税の住宅用地特例を解除）が新設となりました。当町の空き家発生を防ぐ方策を伺います。



空き家活用「楽しみな古民家再生」

答 まずは町内の空き家の実



追跡! 過去の定例会でも質問



R4.9月 H30.12月

かさはらのりお
笠原則夫議員



政策提案
婚活情報提供は入念かつ多面的に!

問 SNS等をより深く活用。県北7市町で組織する「北部地域地方創生推進協議会」のHPPやSNSを駆使した婚活情報の提供が、機能してないのではないのでしょうか。



25年前のにぎやかな出逢いの風景

答 SNSは更新されていませ



追跡! 過去の定例会でも質問



R5.3月 R4.3月 R3.3月

さとみゆうこ
里見夕子議員



政策提案
自転車ヘルメット購入費用に助成を

問 道路交通法が改正されヘルメット着用が「努力義務」となりました。事故の際に命を守る手段として、ヘルメット着用は重要な役割を果たします。購入費を助成することで着用率アップの一助になると考えますが、町としての見解を伺います。



致命傷から命を守る強い味方

答 広報よりいかに掲載及び各種会議やイベント等の場を活用しPRを行い、さらに交通安全に遭わないための安全行動の周知・啓発と併せて助成も検討します。



追跡! 過去の定例会でも質問



R5.3月 R4.3月 R3.3月

おおさわ ひろし
大澤博議員



政策提案
近隣自治体との相互乗入を

問 高齢の利用者からは、近隣の病院まで利用できないかの声があります。公共交通を使っていくには、停留所や駅まで歩く必要があり、大きな負担となります。タクシーを利用すれば、玄関から玄関へと行けますが高額です。近隣の病院まで利用を拡大または近隣自治体のデマンドタクシ



交通弱者の足として利便性向上を

答 実施の考えはありませんが、県内他自治体の事例の情報収集に努めます。



鈴木詠子議員

追跡! 過去の定例会でも質問
R2.12月



政策提案 性の多様性を認め合う性教育の推進を

専門職による「性教育」を

近隣市町で実施されている「性暴力被害者支援看護師」による性教育は、従来の内容に加えさらにLGBTQへの学びで、自らの性を肯定し「生」への希望を見いだします。性自認は幼少期とのアンケート結果もあり、自殺を考える割合が高いとされる当事者への理解を深めるために必要な学びと考えます。町の考えは。

専門性を生かした性教育を展開

養護教諭の専門性を生かし、担任教諭とともに性教育を進めていきます。また道徳教育、人格教育を充実し、差別を許さない心の育成に努めていきます。



庁舎ロビーでの啓発活動



浅見玲子議員

追跡! 過去の定例会でも質問



政策提案 鉢形駅にエレベーターの設置を

エレベーター設置の要望は

鉢形駅にはエレベーターがなく、高齢者や障がい者、子連れの方たちにとって大変利用しづらい駅です。以前鉢形地区の区長会からの請願が議会でも全会一致で採択されましたが、町として今後どのように進める予定ですか。

線化促進期成同盟会の要望活動を通して要望してきましたが、今後は町として直接要望活動・協議していきたいと考えています。

鉄道事業者と協議を行う

東上線東松山・寄居間複



改札からホームへ長くて急な階段



吉田林蔵議員

追跡! 過去の定例会でも質問



政策提案 遊休町有地を「有効活用」へ

駐車場としての有効活用

以前「GOOD PARK」の名称で使用した市街地の遊休町有地を、普段は商店街の駐車場、または貸し駐車場として活用してもらいたいという要望があります。町の考えを伺います。

消防署寄居分署跡地活用

町としては、現在のところ消防署寄居分署跡地を貸し駐

車場として活用する予定はありません。そのため、当該土地については、町として具体的な使途を持たない「普通財産」として管理しており、売却も見据えた活用を行うこととしています。



現在の消防署寄居分署跡地



稲山良文議員

追跡! 過去の定例会でも質問
H23.3月



政策提案 桜花の四季別エリア、名所の設立を

「町有山林」の活用は

現在の町有山林の一部を一年中桜が見られるようにし、これを当町の観光の目玉として育林する。この樹木の変更は森林の保全に逆行するものではなく、むしろ里山整備観光につながります。町には桜に関する有識者先駆者団体があり、研究検討する価値があります。いかがでしょうか。

森林資源を適切維持管理

町の計画では、常木山周辺の町有山林は森林の保全・利活用を優先する地域です。既存の森林資源の適切な維持管理を原則に利活用を研究していきます。



常木山周辺を観光の目玉に





顔写真の左の二次元バーコードをスマホで読み取ると録画映像が見られます！



第57代寄居町議会議長に御選任を賜り、心より感謝申し上げます。身に余る光栄であり、その責任の重さに改めて身の引き締まる思いです。議長として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営と議会のさらなる活性化に努めてまいります。また、議会としての課題を抽出し、町民の皆様の声に耳を傾け、ともに課題を解決しながら議員一丸となって寄居町を前進させてまいります。

1期4年「議会版」マニフェスト

- 議会報告会・意見交換会の再開 (令和5年秋頃予定)
- 議会のデジタル化 (タブレット導入) (令和5年12月定例会～)
- 議員活動量の見える化
- 議員定数の検討
- 議員報酬の検討
- 議会基本条例の見直し

※平成29年に制定された議会基本条例では、4年ごとの改選後に条例の目的が達成されているかどうかを検討すると定めています。



寄居町議会基本条例



吉澤康広議長

笠原則夫副議長

吉澤議長から町民の皆様へ6つの約束「議会版マニフェスト」

議会改革検討委員会で協議(7月19日)

ごんだたかし 権田孝史議員

追跡! 過去の定例会でも質問

R4.12月 R3.6月



政策提案 水路氾濫防止対策で命と財産を守れ

令和元年の請願、進捗状況は 住民の安全と財産を守るため、男衾地区の水路氾濫防止対策を早急に。

今後水路確保に努める

答 氾濫の二因となっている農業用貯水池の堰を改修したところであり、排水状況を調査しながら、今後の計画を研究していきます。

また、当該箇所は用排水兼



いまだに進まない水路氾濫防止対策

用の水路であるため、水田に必要な用水の確保と住民が安全に生活できるような排水の両立ができるよう検討していきます。また、状況に応じた土砂撤去作業を行い、水路確保に努めます。



はらぐち たかし 原口孝議員

追跡! 過去の定例会でも質問

R4.3月 R3.12月



政策提案 放課後児童クラブの環境整備が必要

事業改善補助金見直しを

問 児童保育は子育ての最高の応援団「遊び・生活・学び」を培う場、補助金の増額や職員と子どもたちが過ごしやすい楽しい児童生活を送れる環境づくりに総力を傾けるべきです。

見直しを検討努力する

答 経費補助金は国・県・町が3分の1ずつ負担し、県と町

では単独の運営費を加算してあります。処遇改善補助の増額については、事業内容を確認の上、見直しに努めます。

また児童保育の会と保育ニーズ等の情報を共有し、適切な対応をいたします。



狭い・古い・遠い、鉢形児童施設



「脱・無投票」への軌跡

「議会と町民は一体」 私たちが4年で転換できた理由

現在 全国の町村議会では、一度「無投票選挙」となると、議会に対する町民の関心や信頼が薄れ、無投票が恒常化していく傾向も見られます。そんな中、寄居町議会議員選挙がこの4年間で一気に「脱・無投票」に転換し、20代～40代の若者世代が4人も立候補したことは、私たち議会の取り組みも少なからず起因となったのではないかと考えます。

寄居町議会のリアル



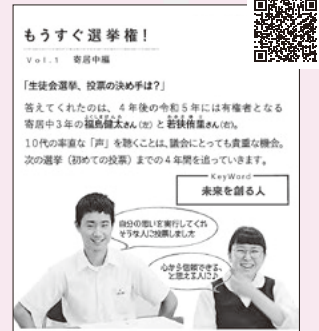
始まりはここからだった

町民の皆さんへ「議会は約束します！」

4年前、無投票を受けての緊急特集「無投票でいいんですか？」の93号からは18歳選挙権を意識し、中学生・小学生を対象とした「もうすぐ選挙権」コーナーも設けました。学校やご家庭へ出向いての取材は40回107人。議会が「次世代への呼びかけが住民自治への意識改革となる」ことを信じて続けてきた取材です。

これからも全議員が「聴く・動く」を掲げ、年4回の定例会報告と議会活動の特集を組み合わせながら、文字どおり町民と議会が「住民自治」を共に誌面上で語り合う議会だよりを目指していきます。

次世代への呼びかけでの住民自治の意識改革を



KOE METER 議会が聴いた皆さんの声

今号は11人登場

(2015年～)



2015年からカウントを始め、議会だよりの表紙に掲載してきた「KOE METER (声メーター)」は、「議会が町民に取材し、①顔写真 ②名前 ③コメントの了解をいただいた方を掲載した人数」。毎回新しい方に取材することを心がけ、今号で計825人。約3万2,000人の人口の町で約2.5%の町民がこの議会だよりに登場したことになります。

議会広報広聴特別委員会

- 委員長 鈴木詠子 本間政道
副委員長 里見夕子・浅見玲子
委員 権田孝史・笠原則夫
大澤博・原口孝
発行責任者(議長) 吉澤康広

全国からの「視察」を受けて成長 EDITORS NOTE.109

私たちの取り組みが評価され、現在、全国の議会(年間約30自治体)の視察を受諾。評価のポイントは「町民取材の声」を町への提言につなげる「議会発政策サイクル」。この一連の流れをコツコツと続けてきたことが視察に来られた議会との議論の焦点に。全国の議会と切磋琢磨し、さらに成長した寄居町議会へ。挑戦は続く。(鈴木)

議場のリアル 議会傍聴のご案内

次の定例会は

9月1日金

午前9時開会予定
(傍聴席は役場4階です)

町民の声を町政へ！「請願・陳情」
8月14日(月) [午後5時] 締切



声で聴く議会だより・動画で見える議会だより
議会HPで公開中



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用



会期予定
議会映像

お元気ですか 寄居議会です No.109 2023(令和5) 8.1発行
発行…寄居町議会 〒369-1292 埼玉県大里郡寄居町大字寄居1180番地1
編集…議会広報広聴特別委員会 Tel 048-581-9995 Fax 048-581-6911